

#### 主な内容

- 2・3面
    - ・決算特別委員会
  - 4～7面
    - ・一般質問
    - ・常任委員会審査報告
    - ・特別委員会概要
  - 8面
    - ・議決結果一覧
    - ・陳情
- (特集別紙)  
政治倫理条例

▶大國魂神社で必勝祈願



▶府中市でWBCに向けてキャンプを行った野球オーストラリア代表

▶小学校での交流の様子



▶市民球場で行われた公開練習試合での一コマ

## 令和5年第3回定例会 令和4年度各会計の決算を認定 一般会計決算歳出総額1298億円

令和5年第3回市議会定例会は、9月1日から29日までの29日間の会期で開催されました。  
市長提出議案は、令和4年度府中市一般会計歳入歳出決算の認定についてなど37件を審議した結果、可決28件、認定5件、可決及び認定2件、同意2件となりました。また、陳情4件が審議されました。

令和4年度の決算は、歳入歳出予算総額1348億4767万6000円に対し、歳入決算額は1328億2622万3000円で、執行率は98・5%、歳出決算額は1298億4285万3000円で、執行率は96・3%です。その結果、歳入歳出差引額は29億8336万9000円となりました。

この議案の提出に当たり、市長から「歳出では、第7次府中市総合計画の初年度としてスタートを着実なものとするため、『地域でつながる』『未来へ育む』『活力を創る』をテーマに、様々な施策を積極的に展開するとともに、行財政改革を推進し、持続可能な行財政運営に努めた。また、新型コロナウイルス感染症の対策に加え、コロナ禍における原油価格・物価高騰から市民生活と市内経済を守る対応を行うなど、計7回の補正予算を編成し、必要な対策を迅速に講じてきた。4年度の主な成果として、子育て世代包括支援センターみらいを開設するなど、子育て支援の充実を図ったほか、水害ハザードマップの全戸配布や住宅セーフティネット住まい相談窓口の設置、空き家・空き地等への対策事業などを実施した。また、新型コロナウイルス感染症拡大への対応として、ワクチン接種の推進や子育て

世帯等への給付金事業のほか、商店街活性化商品券や、プレミアム付商品券の発行など、感染状況や市民生活、経済状況の変化に合わせ、必要な対策を適宜実施するとともに、電気、ガス、食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、複数の給付金事業などの生活支援対策を行った」との説明がありました。

9月21日から27日にかけて開催された決算特別委員会で、慎重な審査が行われ、9月29日の本会議において、賛成・反対討論を行い、採決の結果、賛成多数で令和4年度一般会計歳入歳出決算は認定されました。(関連記事2・3面)

### 令和5年度 一般会計補正予算

今定例会で、市長から令和5年度一般会計補正予算(第4号)の議案が提出され、定例会最終日の本会議で、採決の結果、全会一致で可決されました。

補正額は、歳入・歳出それぞれ27億2326万5000円となり、これによって5年度一般会計予算額は、1234億822万円となりました。今回の補正予算は、コロナ禍における原油価格・物価高騰等に対応するため、市立小・中学校に通う児童・生徒の給食費を無償にするなど、生活支援対策や経済支援対策、

### 人事議案

定例会最終日の本会議に、市長から人権擁護委員候補者の推薦の同意を求める議案が提出され、次の方々が同意されました。

- 人権擁護委員候補者
- 秋山 純子 氏(67歳)
- 丸山 悦子 氏(56歳)